

JWTC NEWSLETTER

Vol.32 No.1 April 2012

第32回 JWTC総会 開催

2012年2月25日(土)、東京ウィメンズプラザにおいて第32回総会が開催されました。

出席者数70名(うち委任状39通)、会員数の定足数以上により総会成立が報告され、総司会橋本かおり会員より総会開会宣言を皮切りに、斉藤久美子会員の議長によって議事が進行しました。

1. 2011年度活動報告

総務部、広報部、事業部、会員部、名古屋支部より活動報告があった。

また、田辺副会長より特別勉強会の報告があった。

特別勉強会のほかに東北応援ツアーと佐賀県観光研修を実施、内容は次の通り。

①東北応援ツアー(7月29日～30日)

3月の東日本大震災をうけて、会として何か応援ができないかと東北応援ツアーを企画し、12名で催行した。旅行中にみやぎおかみ会と懇談会をもち、震災の話、苦労話、震災後の復興に向けての取り組みの話を聞いてたいへん力づけられた。

②佐賀県の観光研修(11月26日～27日)

佐賀県首都圏営業本部からの「観光に対するご意見を伺いたい」との役員宛の招聘を受けたもの。戸井川会長をはじめ役員6名が佐賀を訪れ、観光地の視察と意見交換を行った。

2. 2011年度会計報告

総務部から決算報告書に基づいての報告がなされ、承認された。

3. 2011年度会計監査報告

西鳥羽洋子監査役が出張中のため、田辺典子副会長から、出納帳の記載、収支明細、及び全ての領収書、本会計預金通帳、以上すべてを確認し2012年2月8日承認、監査を終了したことが報告され、承認された。

4. 規約及び運用細則改正点報告

坂本友理副会長より、今回の規約改正の目的、改正点が説明された。また、規約の補足となる運用細則は、運営委員会の承認をもって改正を行うことが可能であるが、今回は規約を大幅に見直したため、運用細則の見直しとセットにて承認を得ることにした。

規約改正の承認は全員挙手によって承認された。

5. 2012年度活動計画案

総務部：年次総会の準備と運営、毎月の運営委員会の設営(8月以外11回)、会計関連業務(予算管理、会計業務、年会費の徴収)を行っていく。予算は75名で組んでいる。

広報部：ニュースレターは会員相互の親睦を図るという意味での紙面の構成を考えたい。昨年朝日新聞に掲載いただいた成果もあるので、マスコミへの会報発送も引き続き行う。

事業部：2回の勉強会の企画及び運営に集中する。

①タイ国政府観光庁の協力で洪水復興後のタイ。

開催日は5月12日(土)。

②5月開業のパレスホテル東京。10月6日(仏滅・土曜日)に見学会を実施予定。(次ページにつづく)

ご挨拶

JWTC会長 戸井川裕美子

昨年は忘れられない東日本大震災があり、総会から次の総会まで何事もなく過ぎる一年はあたりまえではないと感じています。本会はいろいろな催しがありますが、時間の都合がつかないなどの理由で、なかなか全員で会することがありません。今日の総会は年に1回集まる絶好の機会なので、これを大事にしたいと思います。運営委員会ではいつも役員の見解は聞いていますので、今日は出席会員の忌憚のない意見をお伺いし、有益な総会としたいと思います。

2012年度がスタートしました。今年度が終わると役員改選の年となります。この役員メンバーは今年で最後。会として、課題を持って副会長ともども一生懸命やっていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



会員部：新入会員の個人情報管理。会員ハンドブックの発行を昨年同様4月日処に予定している。会員親睦会は6月23日（土）予定。行き先は、復興支援をからめて北茨城日帰りツアーを予定している。今年の新入会員獲得活動については目標5名。

名古屋支部：1回の親睦旅行、3回の勉強会を予定。親睦旅行は1月21日に伊勢神宮初詣を既に実施。会長、副会長含め11名が参加。勉強会は健康がテーマで4月21日（土）「フラダンスと健康」を予定。2回目は賢く生きていくヒントとしてプロから見た経済の話、「ファイナンシャルプランナーに学ぶ」を6月下旬から7月中旬に予定。ディスティネーションセミナーは、10月下旬以降に「東南アジア」を取り上げる予定。

その他の活動：特別勉強会を3回開催の予定。第1回目は「日本の神社を知る・明治神宮」を3月17日に実施。第2回目は「佐賀県について」を9月に予定。役員の見学を受け、焼き物の産地であることに加えて新しい発見も多かったため、ディスティネーションとしての佐賀県の魅力について勉強する。第3回目は、11月17日～18日の日程で、有志による「佐賀県ファミツアー」を実施する予定。

6. 2012年度予算案

配布資料「2012年度日本旅行業女性の会予算案」にて説明があった。

2012年度活動計画案、及び予算案は、拍手により賛成多数で承認された。

7. 新入会員紹介

2011年度と12年度すでに入会された会員8名（うち欠席者3名）による自己紹介。



■ JWTC 特別勉強会 ■

日本の神社を知る（明治神宮）

開催日：3月17日

出席者：勉強会22名（会員17、ビジター5）・食事会15名（会員13、ビジター2）

春は名をみの冷たい雨がしとしと降る寒い朝、明治神宮大鳥居をくぐり、緑豊かな常盤の森を通って神楽殿に集合。淑女たちは心静かにご祈祷の順番を待つ…と思ったのですが、久しぶりの再会のご挨拶に花が咲く賑やかさ。

イケメン神主さんに呼ばれて願主席に入り、一番前に並んで正座。160畳敷、檜白木造りの長押、柱、格天井、御簾の列。厳粛な気持ちになる、清々しい空間です。

「掛けまくも～…～～祓え給ひ清め給へと申すことを聞しめせと恐み恐みもまお～す」「日本旅行業女性の会 会長 戸井川裕美子とこれに関わり深き人共の願いを叶えたまへ～」（皆のお仕事がうまくゆきますように!!）。続いて美しい巫女さんの舞の奉納です。雅楽の生演奏も贅沢。最後にお下がりのお神酒を頂いて、神社本庁へ移動しました。

「日本の神社を知る」と題した講演の講師は、外語大ご出身で神職の資格をお持ちの岩橋克二氏。私たち日本人の「宗教観」を読み解き、あらためて言葉に表してくださいました。

「日本人は自分が何を信仰しているか意識しておらず、尋ねられれば“とりあえずビール”ならぬ“とりあえず仏教”

講師：岩橋克二氏 神社本庁 広報センター国際交流課課長



講師の岩橋氏

と答える民族である。そして神道はどういう位置づけなのか？氏子とは、信仰告白をした人のことではなく、その神社の守備範囲に住んでいる人全員を指している。初詣や七五三は、宗教行事というよりは『伝統行事』であり、神社は日本の伝統文化そのものである。日本人にとっての“神”は、八百万の神であり、万能の絶対神ではない。世界の多様性を認める文化の基盤がここにある。」

軽快な関西弁で私たちを笑わせながら、日本人であることを自覚させてくださった、貴重なお話でした。

明治記念館でのお食事は、お庭を眺める華やかな個室宴会場で。春慶の器に春のお献立が美しく盛り付けられ、“とりあえずビール”と日本酒が進む進む。和やかに歓談して散会しました。外国人にぜひ自慢したい勉強会コースでした！

山科ひとり トップツアー(株)

〈参加された方のご感想 ※一部抜粋〉

- 外国の皆様にも日本を知ってもらおう事を考えていた矢先でしたので、とても嬉しい勉強会でした。日本の伝統を紹介する上でも神社は不可欠です。（松本絹代）
- 旅行業とは少し離れた視点での勉強会はとても楽しかったです。これからも少し違った視点での勉強会を開催していただけると嬉しいです。（中村豊美）
- 明治神宮はできてから100年あまりなのに、森は何百年も経っているような趣があり、いつも不思議に思っていました。今回の勉強会では、この疑問も氷解しました。神社本庁での講演も、分かりやすく、神社について知る良い機会となりました。（ビジター 熊本久人）



ナマステ～！

ルンビニホテル笠井 有元 恵子

みなさんはルンビニという地名をご存知ですか？耳にしたことがあるという方は多いかもしれませんね。そう、ここはお釈迦様生誕の地として仏教四大聖地のうち唯一インドでなくネパールにあり、1997年にユネスコ世界文化遺産に登録された所です。知名度はまだ低く仏跡めぐりでインドからやってくる人の中には、ここはまだインド？と思っている人も少なくありません。それもそのはず、ネパールといえばヒマラヤ山脈・エベレストですが、ルンビニで生まれ育った人はそのほとんどが降る雪を知らないというくらいインド国境に近いのです。

このルンビニに縁あって昨年7月より働いています。エージェント卒業後、さあのおんびり！との矢先で、申し出から1か月後には慣れないホテルの仕事についていました。いま思うと、その時は“こういう選択もありかな”でした。

こちらにきてからはなにかと驚くことばかり。でもいちばん最初に感じた、



ティハール祭の飾り付けをしたホテル

人々の印象は“quiet”という言葉がぴったり、は今もわかりません。ネパールはさすが多民族国家、ことばや暦は様々あり、なんで新年が4月や11月・12月にもあるの？因みに今年の4月13日、こちらの公式ビクラム暦2069年1月1日新年のはじまりです。人々はこの暦と西洋暦を器用に使いわけます。なんで仏教徒なのにヒンドゥーの祭日も休むしお祝いするの？夏から秋にかけてはお祭りが盛り沢山、それらを楽しむため企業や学校もちろん銀行も休みばかり。それに1日平均12時間の停電にオフィス効率は大丈夫？といった感じです。驚きというより理解がむずかしいのはやはりカースト。制度としては現存しないもののその影響は今なお強く、例えば、やはり自由になってきている結婚との絡みをみると嫁姑など結構深い事情になる場合もあるようです。戸惑うこともしばしば。昨日あった事のお礼はもう今日は言わない、この前ありがとう、はありません。親しい間柄には無用との考えだとか。また予定は急に決まるものだからか、詳細を告げない行動にあわてます。姉妹はいないと聞いていたのに、僕のお姉さん！と紹介され、従姉妹・親戚はみな姉妹と納得。

今年が観光年の片田舎ルンビニでは夜になるとジャッカルやキツネが鳴きだします。最初はなんでこんな時間にこどもが騒いでいるの？というのがキツネでし



長谷川さんのオフィスで（左が筆者）

た。道は牛が1番、車は2番。ヤギに羊、なぜか犬が多くてまたびっくり。凛々しい顔立ちの中型で犬好きはどうしても手を出したくなりますがここは我慢、狂犬病の予防がなされていません。またちょっと驚き、ここは海拔100m、自然水が豊富なので水道代はいりません。付近には鶴の保護区があり時折つがいで見れます。めずらしい動物、頭は鹿でおしりは牛というニルガイも棲息している昔ジャングル、今、自然ゆたかな仏様生誕地です。

出発までの1か月、JWTCネットワークに本当に助けられました。未経験のホテル業を伝授いただき、名古屋支部ネパール勉強会でお世話になり、何よりその折の先生は今こちらでの心強い先輩・長谷川裕子さん（元会員・現 Ashutosh Travels & Tours 副社長）です。元気に追い出して下さった方々に感謝しつつ、この不思議の国でお会いできるのを楽しみにしています。

次回は名古屋支部・鈴木恒子さんのご登場です。よろしく願いいたします。

★新入会員紹介★

会員 No.433

端山 美紀
TFJ



この度はJWTCへの入会の機会をいただき、まことにありがとうございます。

オペレーター一筋で、現地法人勤務を経て、今は日本で営業担当として勤務しております。

業界でご活躍されている会員の方々と様々な交流を楽しみにしております。どうぞよろしく願いいたします。



会員 No.434

勅使河原 (木村) 晃子
(株)シイ.エイ.エヌ



(株)シイ.エイ.エヌ.(営業はCANツアー)の勅使河原と申します。私個人も今までは木村として営業してきました。何ともややこしくてすみません。

リテラー専門で30余年。エアオンを中心に、そこから派生する手配など、世界中どこでも手配をしております。たくさんの人のいろいろな価値観に、自分自身も成長させてもらっております。

業界は決して楽観できる状態ではないと思いますが、昨今の業界の変化を今こそ手配業者が必要な時代ととらえ、IT化に遅れず、しかし人を思う気持ちも大切にこれからも自分の選んだ仕事の発展に寄与していきたいと思っています。

先日の総会では皆さんの熱き志を感じ、入会をお誘いいただいた田辺さん、星さんに感謝しております。私もこの会の皆さんに負けないよう、しっかりと歩んでいきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

◆1月親睦旅行報告◆

伊勢神宮初詣

日時 2012年1月21日(土)

一年の幕開けに今年こそは良い年になることを願い、伊勢神宮初詣日帰り親睦旅行を行いました。

名古屋支部より9名、東京より戸井川会長、田辺副会長もご参加いただき、計11名の参拝です。

参拝の順番は、「伊勢神宮外宮」、次に「伊勢神宮内宮」でお参りするのが古来のならわしです。

時間がない皆様がよく参拝されるのは「内宮」ですが、今回は順番どおり午前は「外宮」を参拝しました。

外宮は衣食住の神様、産業の守り神・豊受大御神をお祀りしており、他に3つの別宮(多賀宮、土宮、風宮)があります。

外宮で参拝後、昼食は「フレンチレストラン ポンヴィヴィアン」



で、近郊農家の野菜を使ったお料理や錦爽鶏のポワレ等を美味しくいただきました。外宮のすぐ前にあるこのレストランは立地も良く、大正時代の郵便局を改装した赤レンガの建物がとても良い雰囲気をかもし出しています。

傘寿のお祝いの深谷さんにサプライズ。会からケーキをプレゼントし、皆さんで記念撮影。

午後からは「内宮」へ。車で約15分の移動です。

宇治橋を渡り、五十鈴川でお手水の後、約1時間の参拝。天照大御神をお祀りした内宮は千古の杉が生い茂り、空気が澄んでおり神聖な感じを受けます。

内宮の「正宮」では日頃の感謝を、天照大御神の荒御魂をお祀りしている「荒祭宮」では個人的なお願い事をする場所として信仰されています。

参拝後は「おかげ横丁」のある「おはらい町」で、お買物と食べ歩きを皆様に楽しんでいただきました。

当日は朝から曇り空の中、途中ほんの少し雨に降られましたが、ほとんど影響もなく無事名古屋に到着。日頃なかなかお会いできない会員の方と久しぶりにお会いでき、相互の親睦を深めることができた楽しい1日でした。

三宅 博子 日通旅行



◆運営委員会だより◆

2011年12月～2012年3月

□総務部□

- 第32回総会時のバザー売上報告
- 2012年度運営委員会開催予定日決定

□会員部□

- 2011年度入退会人数の報告
入会希望者の承認：端山美紀さん(433)
木村晃子さん(434)
退会希望者2名 現在会員数70名
- 会員勧誘のためのちらし作成予定

□事業部□

- ディステーションセミナー：タイ
5月12日実施予定
- ホテル見学会「パレスホテル東京」
実施は10月6日(仏滅・土曜日)を予定

□広報部□

- 4月号ニュースレターについて
4月26日納品予定 2012年度ハンドブック同封

□その他□

- 特別勉強会「日本の神社を知る(明治神宮)」
3月17日実施 21名参加
- 規約改正委員会により再検討、確認が行われた

2012年度JWTC第1回勉強会

ディステーションセミナー<タイ>のお知らせ

日時：5月12日(土) 11:00受付開始 11:15集合(時間厳守)

会場：タイレストラン「サイアム ヘリテイジ」新丸ビル店

(東京駅・新丸ビル6階)

タイ国政府観光庁による勉強会の後、タイ料理のコースメニューを着式いただきます。

会費：JWTC会員5,000円・ビジター6,000円(1ドリンク付)

申込締切：4月26日(水)まで

(5月8日以降のキャンセルは要取消料5,000円)

申込方法：下記項目を明記の上、事業部・千葉までメールもしくはFAXで申し込みください。

E-mail：info@longstaystyle.com

FAX：03-3280-6186

①氏名(会員番号) ②会社名 ③メインの希望(肉or魚)

④ビジターの有無 ⑤当日の緊急連絡先(携帯電話等)



JWTC総会も終わり、新年度がスタートして最初のニュースレターをお届けします。

私事ではありますが、総会当日の夜、グアムご旅行中のお客様からの電話が事の始まりでした。ご帰国日の前日、お客様が急性肺炎で緊急入院。緊急手術となりました。それから1カ月近く意識がないままの時間だけが過ぎ…、奇跡的に目を覚まされ、チャーター機で日本の病院への搬送をさせていただくことができました。まだ、ICUで懸命に治療が進められております。

旅行傷害保険にご加入いただいていたことで、費用についてだけではなく、保険会社と催行箇所の現地法人との連携により、お客様ご本人様、御家族様、関係者様との対応についてご協力いただけました。また、ご旅行手配を引き受ける立場として、改めて命に対する責任の重さを感じました。

本件にあたり、JWTCの皆様には多大なるご助言、ご協力をいただき心から感謝しております。ありがとうございました。

(スタープランニング 星 恵美子)